

A-sestet

空間的"韻"= 六行連からなる連棟式賃貸住戸

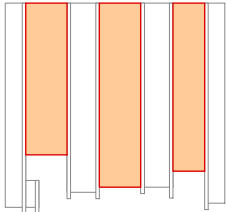
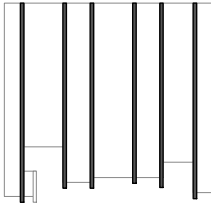
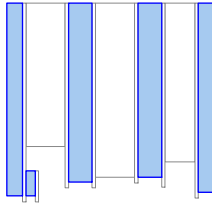
主要用途 :	集合住宅(賃貸)
構造 :	木造在来軸組構法
階数 :	地上2階
建築面積 :	116.77㎡
延床面積 :	219.67㎡

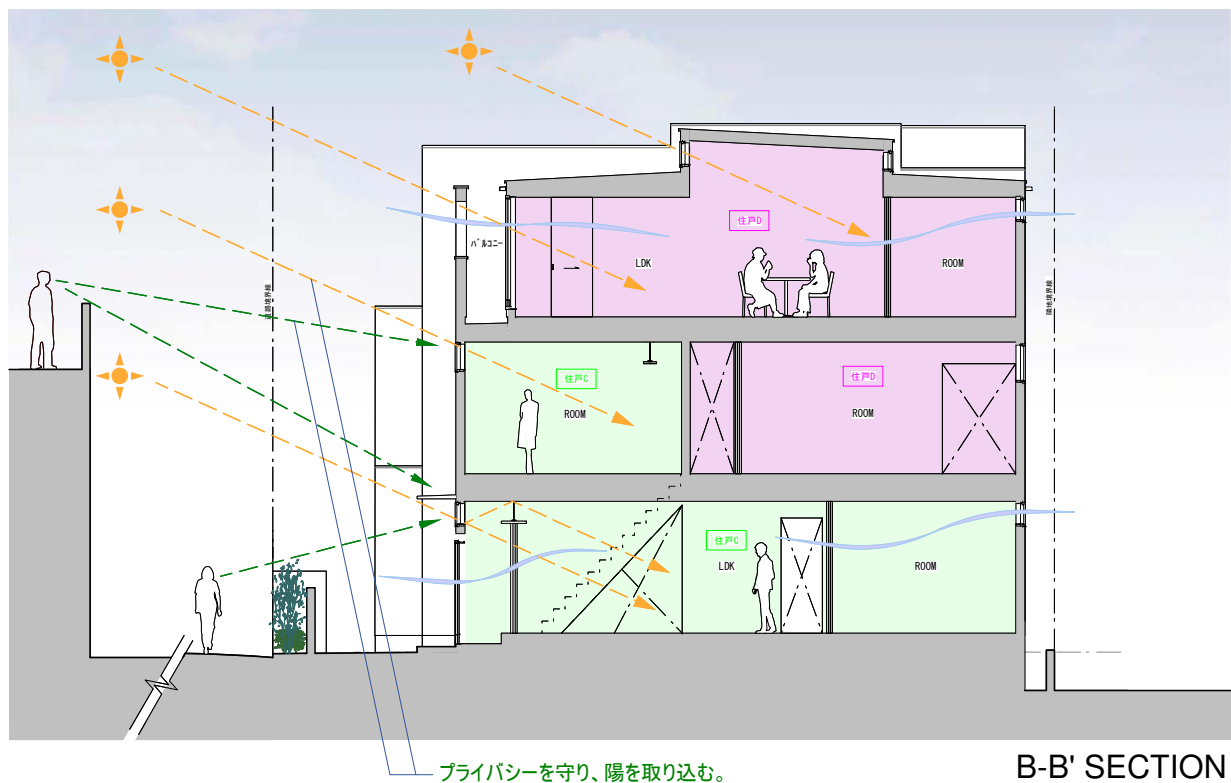


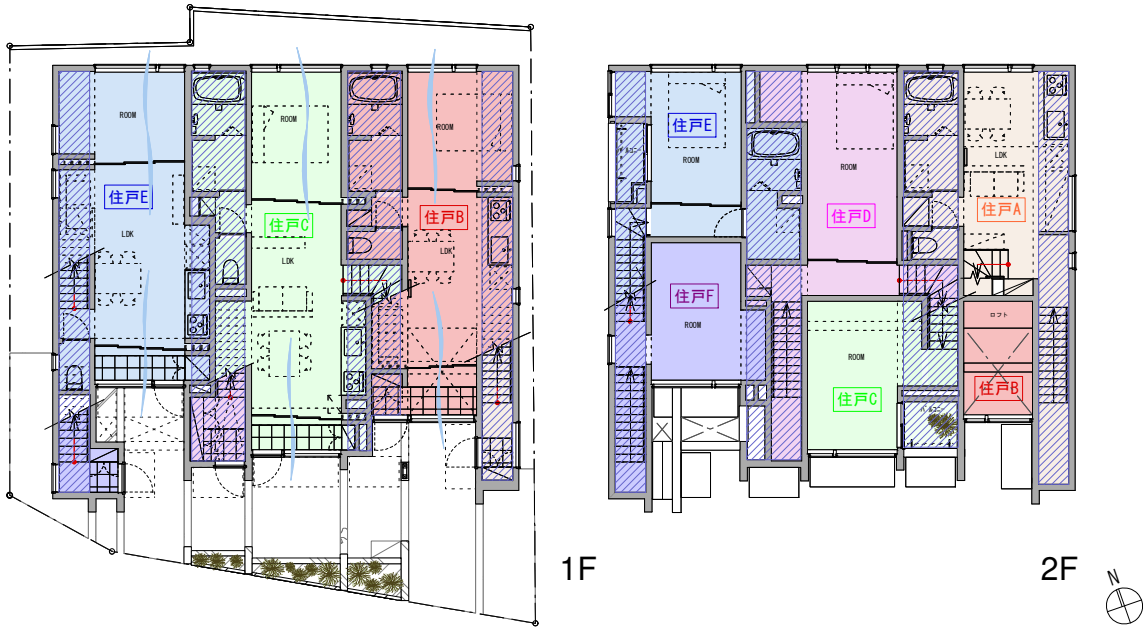
空間的な"韻"をテーマに構成した3層6住戸からなる連棟式賃貸住戸。

建築の全体を、6枚のフラットな行をなす壁面によって分節し、それぞれに生活の主空間が配置されるゾーンと、水廻りや階段、収納など生活の機能が配置されるゾーンを交互に配置することで、隣合う住空間の音の干渉も低減しつつ、フラットに自由に活用できる主空間。3層に2住戸を鍵型に重層することで、プライバシーを保ちながら、全ての住戸に南からの陽射しを確保した。主空間は南北に連続する自由な空間で、可動間仕切りによって、自在に分節可能でもある。それぞれが個性をもった住戸でありながら、共通の機能的なルールに基づいて構成されている。基調となる空間的分節手法と、重層手法をあわせ、一連の流れと陰影を生む全体像と、各戸の独自性との双方を同時に成立させた。同じ言葉の繰り返しはないが、同じ響きを含むそれぞれの文節が連なっていく詩のように、2つと同じ空間はないが、同様な要素を自在に変化させながら、周辺状況や生活の機能的な要求に回答している。

建物の構成要素

生活の諸室を配置したゾーン	フラットな行を成す壁面	機能を配置したゾーン
 <p>LDKや個室など生活の諸室を配置。 フラットに自由に活用できる生活の主空間。</p>	 <p>6枚の壁面が、建物全体を要素ごとに分節。</p>	 <p>水廻りや階段、収納など機能を集約。 隣り合う住戸間の干渉を低減。</p>







Collaboration 構造:Scube、設備:Comodo設備計画、施工:ジェクト、Photo:大沢誠一 ©河野有悟建築計画室